

北陸地方整備局
新潟港湾・空港整備事務所

記者発表資料

発 表 日 時

令和 7 年 3 月 1 2 日

能登半島地震で被災した直江津港岸壁の本復旧工事が完了し 大型貨物船の利用が再開します

能登半島地震により利用できなくなった、直江津港中央ふ頭鉱産品岸壁の本格復旧工事の完了及び背後用地の本格復旧工事の一部完了により、3月15日には大型貨物船が接岸予定です。

なお、新潟県と連携し、早期の本格復旧完了に向けて、引き続き取り組んでまいります。

1. 復旧施設の概要

施 設 名：中央ふ頭鉱産品岸壁（公共岸壁では最大の水深13m）

係船能力：50,000DWT※

取扱貨物：工業塩、コークス 等

※DWT：「dead weight tonnage」の略で、船舶が積載できる貨物の重量を示すトン数

2. 本格復旧工事の概要（別紙2参照）

＜岸壁（国直轄施工）＞

工事内容：コンクリート舗装版及びアスファルト舗装の撤去及びコンクリート舗装等

※地震後、早期に利用を再開するため実施した応急復旧工事のアスファルト舗装の撤去等も含む

＜背後用地（新潟県施工）＞

工事内容：コンクリート舗装版の撤去及びコンクリート舗装等

※施設を供用しながら工事を実施中であり、令和7年9月頃までに順次利用を再開予定

3. 取材申込

本復旧及び利用状況の取材を希望される方は、別紙3により申し込み願います。

また、以下の日時にお集まり下さい。

日時：3月19日（水）10：45

場所：直江津 みなと風車公園 駐車場（別紙1参照）

※当日の天候や海象の状況により変更する場合があります。

変更の場合には連絡しますので、事前の申し込みをお願いします。

4. 注意事項

- ・報道関係者であることがわかるよう各社の腕章をご着用ください。
- ・取材中は取材申込書の注意事項を厳守し、現地担当者の指示に従ってください。

同時発表記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
専門紙

（問い合わせ先）

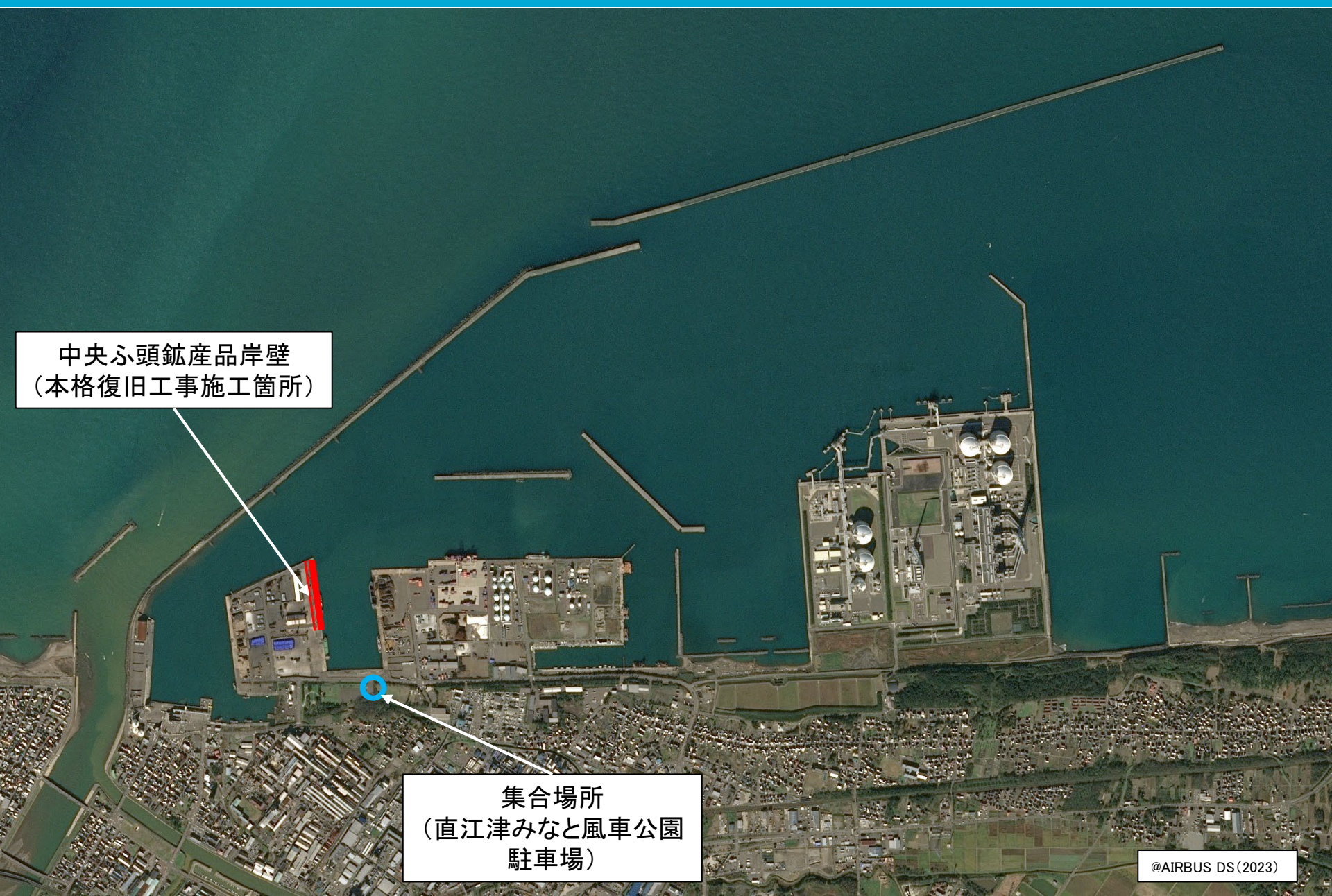
■国直轄工事に関する事

国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所
副所長 山川、工務課長 水内
TEL：025-222-6111（代表）

■新潟県工事及び復旧施設の利用に関する事

新潟県 上越地域振興局 直江津港湾事務所
次長兼業務課長 笹川
TEL：025-543-4167（代表）

位置図(中央ふ頭鉱産品岸壁)



中央ふ頭鉱産品岸壁
(本格復旧工事施工箇所)

集合場所
(直江津みなと風車公園
駐車場)

＜岸壁(国直轄)＞

被災状況(R6.1/2(火)撮影)



＜背後用地(新潟県)＞

被災状況(R6.1撮影)



本格復旧工事完了(R7.2撮影)



本格復旧工事一部完了(R7.1撮影)



①被災状況(R6.1/2(火)撮影)



③路盤材敷均し状況(R6.2/26(月)撮影))



②舗装版取り壊し状況(R6.2/6(火)撮影))



④応急復旧工事完了(R6.3/1(金)撮影)



取材申込書

取材を希望する場合は、E-mailでお申し込み下さい。

E-mail : pa.hrr-niigata@mlit.go.jp

申込み締切は3月18日（火）17時00分までとさせていただきます。

※申込期日に間に合わない場合は、取材が出来ない場合があります。

所属クラブ（所属するクラブに○を付けてください）
・新潟県政記者クラブ ・新潟県政記者クラブ ・専門紙
会社名及び部署名
取材者 役職・氏名（全員の役職氏名を記載願います）
① <u>（代表者）</u>
② _____
③ _____
連絡先（代表者の連絡先）
注意事項
受付：北陸地方整備局新潟港湾・空港整備事務所 受付時間：8：30～17：15 （3月19日（水）は直江津 みなと風車公園 駐車場 にお越し願います。） 取材場所は、港湾法等で定める制限区域内となるため、保安上の措置のため、以下の点についてご協力をお願いします。 ・取材中は、身分証明書、自社腕章の他、当日受付時に埠頭管理者（新潟県）から貸与される制限区域内一時立入許可証を必ず着用してください。 ※貸与を受けた一時立入許可証は、取材終了後必ず返却してください。 ・撮影禁止箇所があります、撮影箇所は当日、現地担当者の指示に従ってください。

上記のとおり、取材を申し込みます。

国土交通省北陸地方整備局新潟港湾・空港整備事務所 工務課 あて